

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 株式会社テクノスジャパン 上場取引所 東
 コード番号 3666 URL <http://www.tecnos.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 城谷 直彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 白井 孝秀 (TEL) 03-3374-1212
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,990	△8.3	160	△47.3	166	△45.5	106	△44.0
25年3月期第2四半期	2,171	—	304	—	306	—	190	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 106百万円(△44.0%) 25年3月期第2四半期 190百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	62.70	—
25年3月期第2四半期	135.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,747	3,150	84.1
25年3月期	3,801	3,213	84.5

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 3,150百万円 25年3月期 3,213百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	75.00	75.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 25年3月期期末配当金には上場記念配当25円を含んでおります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,459	6.2	415	△7.5	426	△3.5	268	△1.6	157.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結の範囲を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	1,700,000株	25年3月期	1,700,000株
26年3月期2Q	75株	25年3月期	—株
26年3月期2Q	1,699,959株	25年3月期2Q	1,400,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策による円高の解消、株高基調等の影響により大企業を中心に企業収益の改善や、個人消費も持ち直しの傾向にあるほか、9月の2020年の東京五輪開催決定に伴う経済効果への期待感が高まるなど、景気回復が見込まれる一方、来年4月の消費税増税や海外景気の下振れ、雇用情勢等にも注意が必要であり、引き続き先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス業界におきましては、クラウドサービス・ビッグデータ等が注目されており今後の市場拡大が見込まれる中、企業における情報化投資は更新需要を中心に改善されているものの依然として弱含んでおり、市場全体の成長率も引き続き緩やかで依然として厳しい環境となっております。

このような状況の中、当社グループでは平成25年度から平成27年度までの「中期経営計画」を策定し、新規・成長分野への積極的な資源投下と既存事業での収益力と効率性の改善に取組み、国内市場での売上の進展とともにグローバル事業の成長を目指すこととしております。

中期経営計画の初年度として、営業組織体制の見直しを行い、より効率的な既存顧客の深耕と新規顧客の開拓に努めるとともに、将来を見据えた優秀な人材育成にも注力し、教育・研修への投資を積極的に行っております。

また、9月には先進的なICT技術動向等のリサーチを目的に米国・シリコンバレー地区に設立した、Tencos Research of America, Inc. が営業を開始するとともに、10月には国内にテクノス・データ・サイエンス・マーケティング株式会社を設立し、今後の成長が見込まれるビッグデータ関連市場に本格的に参入し、更なる業容の拡大に努めてまいります。

以上により、当第2四半期連結累計期間の業績については、売上高1,990,023千円（前年同期比8.3%減）、営業利益160,493千円（前年同期比47.3%減）、経常利益166,704千円（前年同期比45.5%減）、四半期純利益106,590千円（前年同期比44.0%減）、となりました。

業務区分別の業績については次のとおりであります。

a 基幹システム及び周辺ソリューション

メーカー・小売業向けのERPシステム導入支援を中心に、売上高は1,977,650千円となりました。

b その他

ライセンス販売により、売上高は12,373千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して54,078千円減少して3,747,042千円となりました。これは主として、投資有価証券が199,550千円増加し、現金及び預金が111,030千円、有価証券が199,446千円減少したことによるものであります。

②負債

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して9,490千円増加して596,998千円となりました。これは主として、買掛金が34,876千円、未払消費税等が37,409千円増加し、未払金が31,483千円、未払法人税等が43,930千円減少したことによるものであります。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して63,568千円減少して3,150,043千円となりました。これは主として、利益剰余金が63,409千円減少したことによるものであります。

④キャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における現金及び同等物は、222,585千円減少し、935,640千円（前年同四半期1,158,226千円）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、105,843千円減少し、96,731千円（前年同四半期202,575千円）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、62,014千円増加し、62,353千円（前年同四半期338千円）となりました。これは主に定期預金の預入による支出の減少、定期預金の払戻による収入の増加によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは62,944千円減少し、△170,098千円（前年同四半期△107,153千円）となりました。これは主に配当金の支払額の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、現時点におきましては、ほぼ計画通り進捗しており、平成25年5月14日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,546,670	1,435,640
売掛金	954,431	955,023
有価証券	500,493	301,046
仕掛品	1,384	3,678
貯蔵品	2,091	1,605
前払費用	31,220	41,524
繰延税金資産	23,228	28,497
その他	12,607	49,641
流動資産合計	3,072,128	2,816,657
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	95,838	96,070
減価償却累計額	△37,070	△41,684
建物附属設備（純額）	58,768	54,385
工具、器具及び備品	45,668	40,067
減価償却累計額	△33,002	△29,660
工具、器具及び備品（純額）	12,665	10,407
有形固定資産合計	71,433	64,792
無形固定資産		
ソフトウェア	22,841	15,975
その他	73	6,824
無形固定資産合計	22,915	22,799
投資その他の資産		
投資有価証券	411,769	611,319
関係会社株式	—	20,090
長期前払費用	58,024	31,872
繰延税金資産	52,763	50,488
敷金及び保証金	108,993	110,273
保険積立金	—	7,734
その他	3,093	11,013
投資その他の資産合計	634,643	842,792
固定資産合計	728,992	930,384
資産合計	3,801,121	3,747,042

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	115,135	150,012
未払金	52,124	20,640
未払費用	43,679	38,243
未払法人税等	119,850	75,919
未払消費税等	8,124	45,534
品質保証引当金	27,655	38,297
受注損失引当金	949	79
賞与引当金	—	16,457
その他	46,004	38,393
流動負債合計	413,524	423,578
固定負債		
長期未払金	135,041	134,266
繰延税金負債	696	699
資産除去債務	38,245	38,453
固定負債合計	173,983	173,420
負債合計	587,508	596,998
純資産の部		
株主資本		
資本金	562,520	562,520
資本剰余金	212,520	212,520
利益剰余金	2,438,572	2,375,162
自己株式	—	△159
株主資本合計	3,213,612	3,150,043
純資産合計	3,213,612	3,150,043
負債純資産合計	3,801,121	3,747,042

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	2,171,006	1,990,023
売上原価	1,469,886	1,392,394
売上総利益	701,119	597,629
販売費及び一般管理費	396,559	437,136
営業利益	304,560	160,493
営業外収益		
受取利息	396	892
有価証券利息	—	3,482
受取保険金	888	—
補助金収入	1,511	—
その他	805	1,835
営業外収益合計	3,601	6,211
営業外費用		
株式公開費用	2,153	—
営業外費用合計	2,153	—
経常利益	306,007	166,704
特別利益		
保険解約返戻金	5,203	13,432
特別利益合計	5,203	13,432
特別損失		
固定資産除却損	2,367	2,777
ゴルフ会員権評価損	2,400	—
保険解約損	—	2,122
特別損失合計	4,767	4,900
税金等調整前四半期純利益	306,443	175,236
法人税、住民税及び事業税	105,237	71,636
法人税等調整額	10,831	△2,989
法人税等合計	116,069	68,646
少数株主損益調整前四半期純利益	190,374	106,590
少数株主利益	—	—
四半期純利益	190,374	106,590

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	190,374	106,590
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	190,374	106,590
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	190,374	106,590
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	306,443	175,236
減価償却費	12,836	12,028
品質保証引当金の増減額(△は減少)	10,836	10,641
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△35,390	△870
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,496	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	16,457
受取利息	△396	△4,375
固定資産除却損	2,367	2,777
ゴルフ会員権評価損	2,400	—
株式公開費用	2,153	—
売上債権の増減額(△は増加)	△70,293	△591
たな卸資産の増減額(△は増加)	62,229	△1,807
仕入債務の増減額(△は減少)	64,420	34,876
未払金の増減額(△は減少)	△3,589	△33,147
その他の資産の増減額(△は増加)	△18,803	△20,344
その他の負債の増減額(△は減少)	△37,875	16,611
小計	293,843	207,492
利息及び配当金の受取額	118	3,035
法人税等の支払額	△91,386	△113,796
営業活動によるキャッシュ・フロー	202,575	96,731
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	—
定期預金の払戻による収入	100,000	200,000
有価証券の取得による支出	—	△301,223
有価証券の償還による収入	—	400,000
投資有価証券の取得による支出	—	△200,075
子会社株式の取得による支出	—	△20,090
有形固定資産の取得による支出	△10,749	△231
無形固定資産の取得による支出	△6,211	—
敷金及び保証金の差入による支出	△28,801	△1,280
敷金及び保証金の回収による収入	10,610	—
保険積立金の積立による支出	△778	△7,780
保険積立金の解約による収入	36,270	15
ゴルフ会員権の取得による支出	—	△6,980
投資活動によるキャッシュ・フロー	338	62,353

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△105,000	△169,164
株式公開費用の支出	△2,153	—
長期未払金の返済による支出	—	△775
自己株式の取得による支出	—	△159
財務活動によるキャッシュ・フロー	△107,153	△170,098
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	95,760	△11,013
現金及び現金同等物の期首残高	1,062,465	946,653
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,158,226	935,640

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、情報システムソリューションサービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。